

第49回 四日市市健康危機管理対策本部員会議（結果）

令和3年9月9日（木）17時00分

Zoomによるオンライン会議

1 新型コロナウイルス感染症に係る情報共有について

【危機管理監】

- 緊急事態宣言は、宮城県、岡山県がまん延防止等重点措置に移行し、三重県を含む19都道府県で9月30日まで期間が延長となる予定である。まん延防止等重点措置については、12県であったが、6県が期間終了となり、2県が緊急事態宣言から移行されたことによって、8県となり、9月30日まで期間が延長となる予定である。
- 三重県が、本日付で三重県緊急事態措置の一部改訂を行い、9月30日まで期間を延長した。

【健康福祉部】

- 新規陽性者数は9月に入り減少傾向にあるが、いまだ自宅療養者が多くいる状況である。引き続き気を緩めることなく対応を進めていく必要がある。
- 保健所への全庁的な応援職員の派遣に感謝する。また、一部の職員については引き続き協力をお願いする。

2 今後の対応について

【危機管理監】

- 三重県が「三重県緊急事態措置」を期間延長したことを受け、現在の市主催行事や公共施設運営等に係る対応方針についても、9月30日（木）まで期間延長を行う。
- 今後、市の対応方針が変わらないまたは緩和する場合については、記者発表は実施せず、ホームページでの公表を原則とする。

3 その他

【教育委員会・こども未来部】

- 9月13日以降の市立小中学校における教育活動に係る対応等並びに市立幼稚園、市立・私立保育園等の対応について（9月8日別紙記者発表資料参照）

【危機管理監】

- 今年度の市民総ぐるみ総合防災訓練は、緊急事態宣言の期間延長を受け地元と協議をした結果、来年度に延期とすることとした。また、今年度の海上石油コンビナート合同訓練は中止とする。

【市長】

○本市における新規陽性者数は減少傾向にあるが、三重県を含む19都道府県では緊急事態宣言が延長される予定であり、引き続き気を緩めることなく感染拡大防止に取り組む必要がある。

第5波の感染拡大のピークは脱出したと考えているが、依然新規陽性者数の指標としては第4波よりも高い水準となっている。

全庁的に保健所への応援体制をとっていただいているが、感染が拡大すれば、さらなる応援を必要とする状況も想定される。また、自宅療養者へのサポートを手厚くしていくことを検討しているので、引き続き全庁的な対応を行う。

緊急事態宣言の延長期間である9月30日までに感染の拡大を抑えられるよう、全庁的な取り組みを継続して進めていくことが大切である。